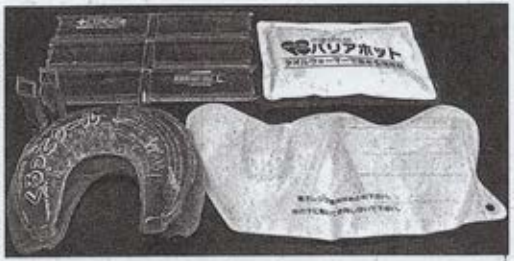
「丁寧に糖質を
な機械を造れば
いうところまで
話す。
めの資金を、銀
ど旧来のやり方
、ふるさと投資
・開花屋低糖質
ド」によって調
とについて、和
「投資家の目か
、ファンドを立
れること自体が
であることのあ
鼓判を押された
の。開花屋を応
というファンを
国につくる目的
ある」と話す。
同ファンドは
資会社のミュー
ックセキュリテ
ース㈱(東京都
インターネット
ジェスティック
イニングが運営
る開花屋松阪本
心＝宮町で

で運用する「セキュリテ」というサービスを利用したもの。1口2万1千円で今月18日から来年6月30日まで募集。1口につき3500円相当の低糖質麺セットが届けられる。

和田社長は「低糖質麺がうまく行けば、会社の売り上げが再来年には15～20%伸びると見込んで、投資金の7・3%を上乗せして償還する目標を持っている」と話す。

三重化学が新ブランド

市の支援も功を奏す 医療機器を事業の柱に



くるっとクール（左手前）、ホットパック－mie（右同）など「メディアン」ブランドの商品＝大口町の三重化学工業本社で

松阪市大口町に本社を置く三重化学工業㈱（山川大輔社長）がこのほど、医療機器ブランド「メディアン」を立ち上げた。同社は業務用保冷剤「スノーパック」や業務用手袋「ミエローブ」などで知られるが、「医療機器分野での認知度が低かった」といい、ブランド化により新たな事業の柱に育てていく考えだ。

同社は、2006（平成18）年に県の「みえメディカルバレープロジェクト」に参加し、リハビリ用温熱パック「ホットパック－mie」を製造したのが、この分野の第一歩となった。

ここ3年の間に、メッシュ生地の専用カバー付き温熱パック「バリアホット」、首の周りにフィットする冷却剤「くるっとクール」、体の各部に合わせた形がそろった急性期用冷却剤「アイシングフィットG」の3シリーズを次々と製品化。

「メディアン」は、これら4種類の医療機器製品の共通ブランド。英語で「医療の」という意味の「メディカル」の「メディ」と、温めたり冷やしたりすることを意味する「罨法（あんぽう）」の「あん」、「安心」「安全」の「あん」を掛け合わせた。

同社は今年6月から来年2月にかけて、市中小企業ハンズオン支援対象事業者に唯一選ばれ、情報発信などについて支援を受けてきた。山川社長は「支援のおかげでブランドを立ち上げられた。さらなる医療分野の強化につなげたい」と話す。

訂正 22日付企業ファイル「郷土に生きる」欄で牛肉の値段が「1キロ1500円ぐらいから」とあるのは「100グラム1500円ぐらいから」の誤りでした。お詫びして訂正します。（や）

仕事情報

番号）
〈正社員〉
★創和建設㈱
2 71）設
午前8時30分～
35歳以下、20
要普通自動車免
定不可）、松阪
3－1
★㈱マツサカエ
ン（1010
国内・海外の代
における営業業
時～午後5時30
下17万～25万
自動車免許、多
野中2155
★CYS. Ha
1 9 9 3 7 1）
ン、午前9時
30分、年齢不問
万円、多気郡多
365－1
★㈱ファイン流
庫（1017
運転手、午前8
時45歳以下、
円要普通自動
動車・準中型自
いずれか（AT
松阪市小黒田町
務地・同市下村
★㈱ミツイバウ
ル（1010
配送、午前8時
40歳以下、22
要中型自動車免
定可、AT限